

平成 23 年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1 項 教育総務費

小中学校課（内線：7915）

4 目 教育連絡調整費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 地域で育む学校支援ボランティア事業	0	44,286	44,286			(基金繰入金) 18,096	26,190	
トータルコスト	0	44,286	44,286	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	市町村との連絡調整、補助金の支払				
工程表の政策目標(指標)								

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

小・中学校の実態に応じて、学校支援ボランティアを配置し、生活支援や学習支援、環境整備、安全パトロールなど、学校と地域が協働しながら、児童生徒へのきめ細やかな指導を行う市町村を支援する。

2 主な事業内容

(単位：千円)

区分	予算額	事業内容
学校支援ボランティア事業費補助金	38,500	学校と地域が協働して、児童生徒へのきめ細やかな指導を行うため、学校支援ボランティアの配置等に必要な経費を助成する。 事業主体：市町村 補助対象経費等：ボランティア活動費 コーディネーター活動費 ボランティア活動導入環境整備費 1校あたり205～250千円※(定額) ※学校規模による 〈ボランティア活動例〉 ・学習・生活習慣支援（小1～3年生必須） 授業への集中を促す声かけ、音読、九九暗唱の聞き手、給食指導、授業（家庭科など）技術指導など ・環境整備等支援 植栽管理、施設小修繕など ・放課後等支援 放課後・長期休業中の学習支援、自然体験活動支援など
コーディネーター連絡協議会	150	コーディネーターが一堂に会し、事業の目的や実施方法について共通認識を図り、効果的な事業実施のための意見交換や情報交換等を実施 年2回開催
ハンドブック・資料作成	2,223	学校支援ボランティアハンドブック、ボランティアの手引き等の作成・配布
広報	3,413	新聞広告、ポスター、チラシの作成・配布
計	44,286	

3 これまでの取組状況等

- 小学校では、特に下学年において学校生活への適応や基本的な生活習慣の定着が難しい児童に対して、学級担任だけでは行き届いた指導が困難な実態がある。
- 新学習指導要領では、家庭や地域との連携を深め、家庭や地域の人々の積極的な協力による学校の教育活動の充実が期待されている。